

まちを たんけん 大はっけん

配当時数	10 時間	配当時期	2 年 4・5 月	教科書ページ	下巻 p14・23
特に中心となる内容	(3)地域と生活				
単元の目標	地域と関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えることができ、自分たちの生活はさまざまな人や場所と関わっていることが分かり、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりすることができるようにする。				
単元の評価規準	知識・技能 ・地域と関わる活動を通して、自分たちの生活がさまざまな人や場所と関わっていることが分かっている。 思考・判断・表現 ・地域と関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えている。 主体的に学習に取り組む態度 ・地域と関わる活動を通して、地域の人々や場所に親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとしている。				

小単元の目標	学習活動	重点評価規準
まちを たんけん 大はっけん 春の まちたんけん さくせんかいぎ 4 時間／下 p14・17 目標 地域について情報を出し合い、探検計画を立てる中で、探検の順序を考えたり探検先の様子を予想したりすることで、自分の知らないことがあると気付く、関心や期待をもって探検に臨むことができるようにする。	①自分たちが住む地域の知っている場所や人を出し合い、その内容をカードに書いて、絵地図に貼る。 ・教師は、クラスで情報共有ができるように、知っていることを絵などで表現する簡易的なカードと、それを貼り込む簡単な絵地図を準備する。 ②絵地図を参考に探検したい場所について話し合い、探検先ごとのグループをつくる。 ③グループごとに探検の計画を立て、カードに記入する。 ④交通安全や時間遵守など、ルールやマナーを確認し、探検の準備を整える。 ・教師は、特に③や④については児童と確認し、足りない観点については具体的に挙げて伝えるとよい。	知識・技能 ・自分たちが住む地域には、自分の知らないことがたくさんあることに気付いている。 思考・判断・表現 ・探検する順序を考えたり、探検先の様子を予想したりしながら、計画を立て、探検に必要なものを準備している。 主体的に学習に取り組む態度 ・自分たちが住む地域について関心を高め、期待をもって探検に臨もうとしている。
たんけんしゅっぱつしょう 3 時間／下 p18・19 目標 まち探検をする中で、自分の生活との結び付きを生かしながら、実際に観察したり、適切な言葉遣いでインタビューしたりすることで、地域の人々と進んで関わろうとすることができるようにする。	①グループごとに地域を探検する。 ・訪問先には見学の依頼をし、承諾を得るだけでなく、学習のねらいを伝えて、活動への理解を促しておく	知識・技能 ・まち探検において、交通ルールや時間を守ったり、場に応じた適切な挨拶や言葉遣いをしたりしている。 思考・判断・表現 ・地域の場所や人の様子について、自分の生活との結び付きを生かしながら、実際に観察したりインタビューしたりして、地域を探検し、新しい発見をしている。 主体的に学習に取り組む態度 ・挨拶したり話しかけたりするなどして、地域の人々と進んで関わろうとしている。

はっけんした ことを つたえよう 2 時間／下 p20-21 <u>目標</u> まち探検での気づきを伝え合うことで、友達の気づきとの共通点・相違点について考えることができ、地域のさまざまな人や場所が自分の生活と関わっていることが分かり、地域に対する興味を高め、再び探検への意欲をもととすることができるようにする。	①グループごとに、新たに知ったことや探検して分かったことをカードにかいて絵地図に貼る。 ②絵地図を見ながら、自分たちが見つけたことや分かったことなどを伝え合う。 探検で撮影した写真や動画などを投影しながら発表すると、視覚的に分かりやすくなることを助言する。	<u>知識・技能</u> - 地域にはさまざまな人や場所が存在し、自分たちの生活と関わっていることが分かっている。 <u>思考・判断・表現</u> - 友達の発表を聴きながら、自分の気づきとの共通点・相違点について考えている。 <u>主体的に学習に取り組む態度</u> - 探検で得た気づきを伝え合うことで、地域に対する興味をさらに高め、再び地域を探検してみたいという意欲をもっている。
どんな はっけんが あったかな 1 時間／下 p22 <u>目標</u> 自分たちの生活は、地域のさまざまな人や場所と関わっていることを実感することで、自分の住む地域に親しみをもち、地域の人々と適切に接したり安全に生活したりしようとすることができるようにする。	①これまでの活動を振り返り、したことや、もっとやってみたいことなどを伝え合う。 - これまでの記録などを見ながら、友達との対話の中で活動を振り返り、本単元でしたことや、もっとやってみたいことなどを書く。 - 児童の関心を特定の人や場所への思いにとどめず、地域全体への思いとしてまとめ、今後も継続的に地域と関わっていけるように支援する。	<u>主体的に学習に取り組む態度</u> 自分たちの生活は、地域のさまざまな人や場所と関わっていることを実感することで、自分の住む地域に親しみをもち、地域の人々と適切に接したり安全に生活したりしようとしている。
まちの あんぜんを さがして みよう 配当外／下 p23 <u>目標</u> 標識や各種設備など、地域には安全を守る設備等が存在するということに気づき、安全に生活しようとすることができるようにする。	①身の回りにある、自分たちの安全を守る物について話し合う。 - 教科書などを参考にして、自分たちの地域にはどんな安全を守るものがあるかについて話し合う。 - 教師は、児童が地域探検で安全を守る設備等についての発見があった場合には、取り上げておくとよい。	<u>知識・技能</u> - 地域には、人々の安全を守るためにさまざまな設備等があることに気付いている。 <u>思考・判断・表現</u> - 地域に設置されている、人々の安全を守るための設備等について思い起こしながら、安全に生活することについて話し合っている。